

生命から湧き出る芸術に光を当てたい

ひろべ 廣部 たかし 猛司 さん(公園町)

アール・ブリュットとは、特に芸術の伝統的な訓練を受けず、受け入れた知識に汚されず、流派や傾向、流行などに一切とらわれることもなく、また名声をめざすでもなく、何者にも影響されない作家自身の想像力の源泉から湧き上がる真に自発的で自然発生的な芸術表現のことです。

撮影場所：長浜市役所

「アール・ブリュットの作品は、人間の本来の生命力に基づくもの。作家の生き様であり、むき出しの心」と廣部さん。美しさや技巧を楽しむ美術作品とは違う魅力があるといいます。緻密で整然とした作品も天真爛漫な作品も、決して飾ることのない作家の姿そのものの。「作品を見ると、おのずと感情を抑えていることが良いのか葛藤することもある。自らのいい部分も悪い部分も肯定できるような、そんな力をもらえるんです」。

平成23年に、しょうがいのある子を持つ母親の団体から、アール・ブリュット展を開催したいと相談を受けたのが始まり。当時からしょうがい者との繋がりがあった廣部さんは、「湖北で素

晴らしい作品を見つけ、やりがいにつながる活動を」と開催に協力しましたが、継続していく体制が整わず、第1回の開催で終了。このことが、「思いを次へ繋げたい。地道な取組に光を当てなければ」という強い使命感を生み出します。

翌年、地元商工業者や福祉関係団体とともに、「湖北アール・ブリュット展推進会議」を設立。「見つける、育てる、広げる」を理念とした活動を始めます。そして、主催する「湖北のアール・ブリュット展」も今年で7回目。今、感じるのは、湖北でのアール・ブリュットへの認知度の高まりです。「最初は、地域外からも作品を借りていたのに、今では湖北の作品だけで会場が埋まる。認

知と理解が進み、今まで捨てられていたものが作品として保管されるようになってきたんです」。

現在、力を入れるのは、作家が日常生活と離れた場で育っていける創作活動の場として3年前に開設した「Art Brut 創作工房」。しょうがい者が、土や釉薬に触れながら、心豊かに自分を表現する場所を提供することで、生きがいの創出につなげたいと目を輝かせます。一疾風に勁草を知る。

強い風が吹いたときに、どれが本当に強い草かが分かる、というその言葉を支えに活動してきた廣部さんは、アール・ブリュットの素晴らしさを伝える伝道師として、これからも人と感動の出会いを紡いでいきます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



疲れを知らない元気いっぱいの蒼真くん！いろんなことに興味をもって成長してね！

西脇 蒼真ちゃん(平成29年10月生まれ)
(国友町)



杏都ちゃん、いつもたくさんの笑顔と幸せをありがとう♡
これからもすくすく大きくなってね。

田附 杏都ちゃん(平成29年9月生まれ)
(千草町)

まちな人口	平成30年11月1日現在	人口118,646人	男58,113人	女60,533人	世帯数45,738世帯
	平成30年10月中の異動	転入286人	転出246人	出生71人	死亡112人 婚姻39件



植物油インキで印刷しています。 再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、まちづくりセンターなど市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマホからご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。